

ビジネスレポート Vol. 20

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



Contents

- 1 トップメッセージ
- 2 株主総会資料の電子提供制度のお知らせ
- 2-3 トピックス
米国DMC・EMCプラント建設の基本設計を開始 ほか
- 4 連結業績ハイライト
- 裏表紙 会社情報・株式情報



UBE採用チーム
公式アカウント @ube_recruiting

第29回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展) UBE株式会社賞(大賞)「ディスタンス」西澤利高氏。同展は世界でも歴史のある野外彫刻の国際コンクールです。UBEは1961年の第1回から賞の提供を行っています。



UBE株式会社

証券コード 4208

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第117期(2023年3月期)中間期のビジネスレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期の業績

当中間期の業績につきましては、原料やエネルギーの価格高騰が続く中でナイロン・カプロラクタム・硫安など樹脂・化成品の販売価格が上昇し、また機能品の販売が堅調に推移しましたが、セメント関連事業を持分法適用関連会社(UBE三菱セメント(株))に移管した影響が大きく、売上高は前年同期を下回りました。

営業利益は、樹脂・化成品の販売数量減や価格スプレッド(販売価格と主原料価格の差)の縮小等により、経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、UBE三菱セメント(株)が石炭価格高騰の影響を受け持分法投資損益が悪化したことにより、いずれも前年同期を下回りました。



代表取締役社長

泉原 雅人

中間配当

当社は将来の投資に備えた自己資本の充実を図りながら、株主の皆様へ安定的かつ業績に対応した配当を継続して実施することを基本方針としております。当中間期の配当につきましては、1株あたり50円といたしました。期末配当につきましても同様に1株あたり50円の配当を予定しております。

通期の業績見通し

下期には全般的に需要の回復を見込みますが、売上高は原料価格等の高騰に伴う樹脂・化成品の販売価格の上昇により期初予想を上回り、営業利益は樹脂・化成品の価格スプレッドの縮小等により期初予想を下回ることから、それぞれ5,470億円(期初予想比+370億円)・290億円(期初予想比△55億円)を予想しております。経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、UBE三菱セメント(株)の生産体制見直しに伴う損失もあり持分法投資損益が悪化し、期初予想を下回る見通しです。

資源価格の高騰に加え円安が進行するなど外部環境が一層不透明感を増す中、当社は今年度からスタートした新中期経営計画「UBE Vision 2030 Transformation ~1st Stage~」に基づき、引き続き各事業の収益力向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBEグループの社会的価値

〈創業の精神〉

「共存同栄」
「有限の鉱業から無限の工業へ」

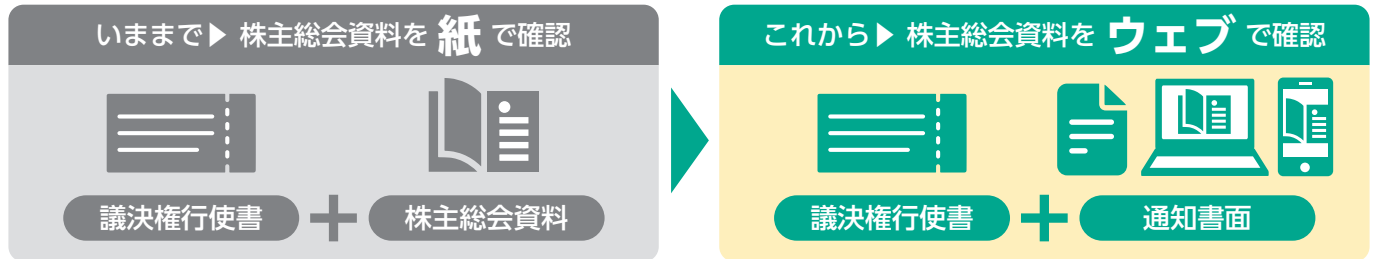
〈パーパス(存在意義)〉

「創業以来の歴史の中で培ってきたモノづくりの技術を活かし、社会に必要なとされている価値を、社会が求める安全で環境負荷の少ない方法で創り出し、人々に提供していくこと。これにより、人類共通の課題となった地球環境問題の解決に、また人々の生命・健康、そして未来へとつながる豊かな社会に貢献すること。」

株主総会資料の電子提供制度のお知らせ

会社法改正により株主総会資料の電子提供制度が始まります

2023年3月以降の株主総会より、これまで郵送していた株主総会資料(招集ご通知)が原則ウェブ化されます。株主の皆様におかれましては、会社から通知書面にてご案内するウェブサイトへアクセスすることで、株主総会資料をご確認いただくことができます。当社では来年6月下旬開催予定の定時株主総会から適用となります。



インターネットのご利用が困難な株主様へ

書面で受領するための手続きが可能です。

(書面交付請求)

Q 書面交付請求とは？

インターネットを利用することが困難な株主様を保護するためのお手続きです。お申し出いただいた株主様には株主総会資料を書面でお送りします。

なお、書面交付請求を行わなくても、URL等を記載した通知書面はお送りします。

Q 書面交付請求の受付期限は？

株主総会の基準日まで^{*1}にお手続きが必要です。

お手続きには2週間以上お時間がかかる場合がございますので、余裕をもってお手続きを行ってください。

^{*1} 当社の次回基準日：2023年3月31日

Q お手続き方法は？

証券会社にお申し出の場合は、保有銘柄の口座を開設している証券会社へお問い合わせください。

株主名簿管理人^{*2}にお申し出の場合は、書面での受領を希望される銘柄ごとに申出書面のご提出が必要です。

^{*2} 当社の株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社

【本件に関するお問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター ☎ 0120-696-505

受付時間 9:00~17:00(土・日・休日を除く) ぜひQ&Aもご利用ください。 <https://www.tr.mufig.jp/daikou/denshi.html>



2022年度 上半期トピックス一覧

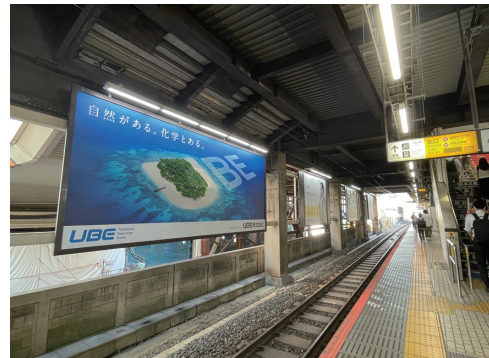
- 2022 4月 「パートナーシップ構築宣言」を公表
- 4月 ESG投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定
- 4月 「2050年カーボンニュートラルへの挑戦」に向け新たな中期(2030年度)目標を設定
- 5月 UBEグループ新中期経営計画「UBE Vision 2030 Transformation~1st Stage~」を発表
- 7月 JR浜松町駅に屋外広告を掲出…… 1
- 7月 山口県立美術館「庵野秀明展」に特別協賛
- 7月 高純度硝酸の工場増設を決定
- 7月 米国DMC・EMCプラント建設の基本設計を開始…… 2
- 8月 株式会社エーピーアイコーポレーションの全株式取得を決定…… 3
- 8月 「統合報告書2022」を発行
- 8月 タイにおけるPCD製造設備増設および特殊コンパウンド設備新設を発表…… 4
- 9月 開放隅角緑内障・高眼圧症の患者さんを対象とした眼圧下降を目的とする点眼薬OMLONTI®(オミデネパグ イソプロピル点眼液0.002%)の米国食品医薬品局(FDA)承認を取得

1 JR浜松町駅に屋外広告を掲出

東京本社最寄り駅のJR浜松町駅 京浜東北線/山手線の上りホームに、屋外広告を掲出しました。この企業広告は、「青い海」「緑豊かな森」をメインクリエイティブとし、「自然がある。化学とある。」のキャッチコピーにより、新生UBEが地球環境問題への対応、持続可能な社会への貢献を積極的に推進することを表現しています。JR浜松町駅を利用される方はぜひご覧ください。



* 掲出期間：2022年7月1日(金)～2023年6月30日(金)
* サイズ：高さ3m×幅7m(JR浜松町駅ホーム広告では最大サイズ)



JR浜松町駅上りホームの階段横に掲出

2 米国DMC・EMCプラント建設の基本設計を開始

米国でのジメチルカーボネート(DMC)およびエチルメチルカーボネート(EMC)の事業化検討を行ってまいりましたが、建設予定地として米国ルイジアナ州を候補とし、基本設計に着手しました。生産能力はDMC年産10万トン、およびEMC年産4万トンの計画で、2023年度上期に最終投資決定、2025年度下期に稼働開始の予定です。DMC・EMCはリチウムイオン電池の電解液溶剤の主要成分であり、DMCは半導体製造プロセスの現像液などの用途にも使用されています。当社は新中期経営計画および2030年長期ビジョンにおいて、米国・中国・欧州でC1ケミカルチェーン生産拠点設置による地産地消の推進を掲げています。米国でのDMC・EMC新設、中国での合弁・ライセンス事業、欧州でのグリーンCOからのDMC製造の検討等、グローバルなC1ケミカルチェーンの海外展開を加速することで、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。



DMC製造工場(山口県宇部市)

3 株式会社エーピーアイコーポレーションの全株式取得を決定

三菱ケミカルグループの株式会社生命科学インスティテュートが保有する株式会社エーピーアイコーポレーション(APIC社)の全株式を取得することに合意し、株式譲渡契約書を締結しました。

APIC社は、長年培ってきた有機合成技術とバイオ技術を組み合わせた融合プロセスを駆使し、CDMO(医薬品受託製造)として合成ルート探索から、工業化研究、パイロット製造、商用生産を営み、また独自技術によりプロセス開発した原薬・中間体の提案型ビジネスを展開し、製造・販売も行っています。

当社の医薬事業は、創薬研究によるライセンス型事業とCDMO事業を展開しています。両社が独自に有する高水準な製造・品質管理技術の相互活用、新規技術の共同開発、サプライチェーンネットワークの拡充および両社拠点の活用等を通じて、高品質かつ安定的な供給体制を確立することで、CDMO市場におけるプレゼンスの強化を図ります。



株式会社エーピーアイコーポレーション 吉富事業所

4 タイにおけるPCD製造設備増設および特殊コンパウンド設備新設を発表

アジア地域における新たな需要拡大に対応するため、タイUBEグループにおいて化学品製造設備の増設および新設を発表しました。

1つ目は、UBE Fine Chemicals (Asia) Co., Ltd.のポリカーボネートジオール(PCD)Ⅲ期製造設備増設です。PCDは主に高級ポリウレタンの主原料として需要が急拡大しており、溶剤を含まない環境対応型水性塗料の原料としてのニーズも高まっています。2023年8月稼働予定で、生産能力は現在の年産8,000トンから年産12,000トン規模となります。

2つ目は、UBE Chemicals (Asia) Public Company Limitedの特殊コンパウンド設備新設です。2024年初頭から稼働を開始する予定で、アジア市場での自動車分野や電機電子機器分野の需要伸長と高い品質要求に応えるとともに、日本・アジア・欧州・北米の4極グローバル生産拠点の拡充により、コンパウンド事業のより一層の拡大を進めてまいります。

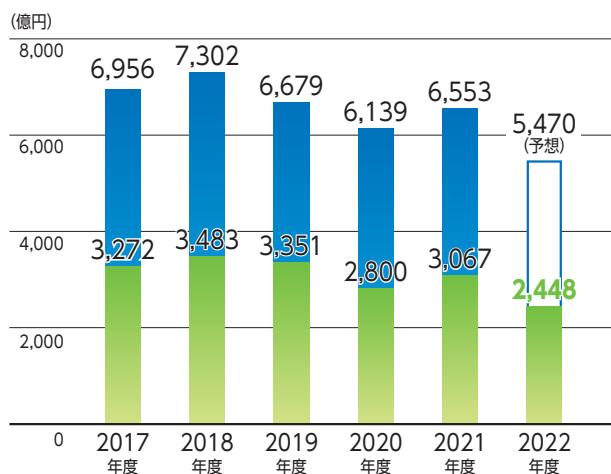


タイで稼働中のPCD製造設備(Ⅰ期・Ⅱ期)

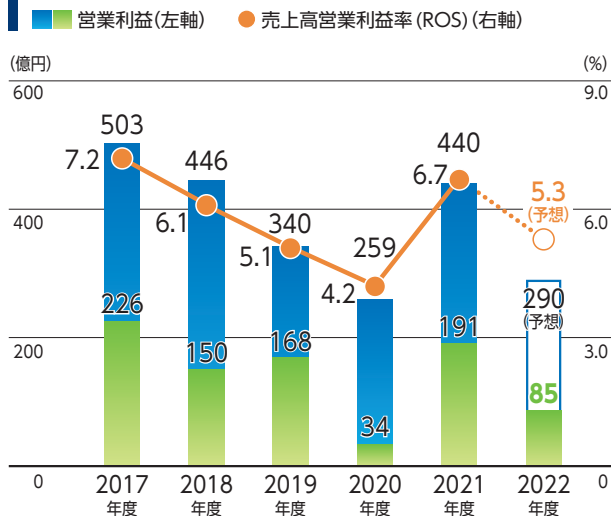
2022年度中間連結業績ハイライト

● 中間 ● 通期

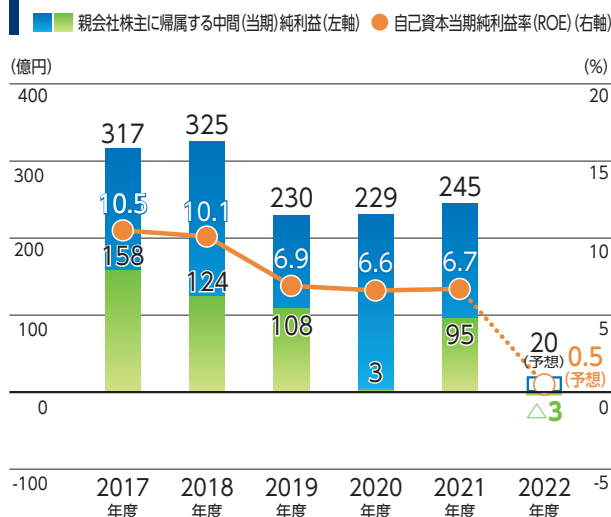
売上高



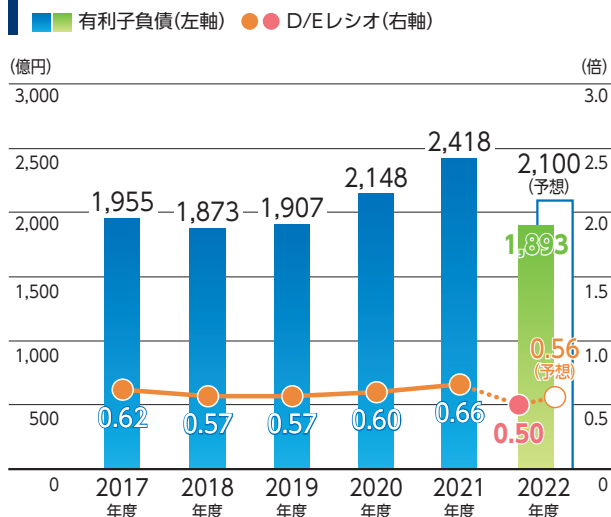
営業利益と売上高営業利益率(ROS)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益と自己資本当期純利益率(ROE)*



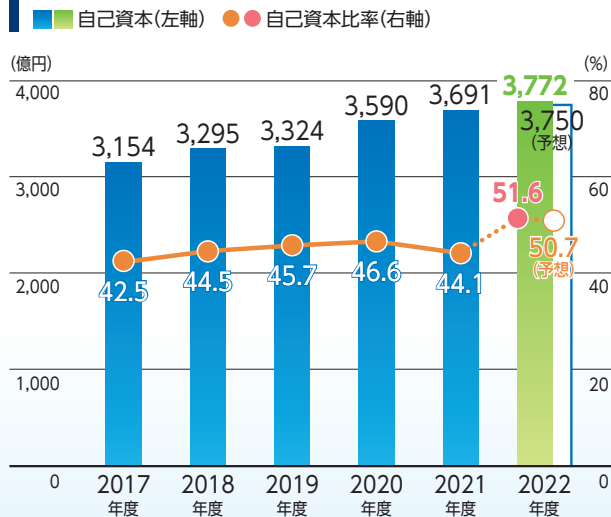
有利子負債とD/Eレシオ*



*自己資本当期純利益率(ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

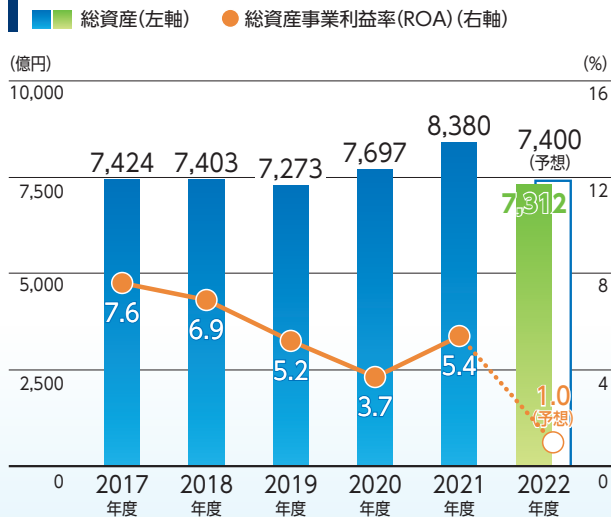
*D/Eレシオ = 有利子負債 / 自己資本

自己資本と自己資本比率*



*自己資本比率 = 自己資本 (= 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分) / 総資産

総資産と総資産事業利益率(ROA)*



*総資産事業利益率(ROA) = 事業利益 (= 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法投資損益) / 総資産

会社情報・株式情報

会社概要 (2022年9月30日現在)

設立	1942(昭和17)年3月
資本金	58,435百万円
従業員数	2,226人(連結 7,693人)
連結対象会社	51社 (連結子会社36社、持分法適用会社15社)

取締役 (2022年9月30日現在)

取締役会長	山本 謙	取締役監査等委員	山元 篤
代表取締役社長	泉原雅人	社外取締役監査等委員	庄田 隆
代表取締役	玉田英生	社外取締役監査等委員	山本爲三郎
取締役	藤井正幸	社外取締役監査等委員	鈴木智子
社外取締役	東 哲郎		
社外取締役	福水健文		



山本 謙



泉原雅人



玉田英生



藤井正幸



東 哲郎



福水健文



山元 篤



庄田 隆



山本爲三郎



鈴木智子

株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名等の変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
その他株式事務について		

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。

このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いいたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社

証券会社とのお取引がない株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711

統合報告書2022のご案内

「統合報告書2022」を発行いたしました。投資家の方々のニーズにお応えするとともに、すべてのステークホルダーの皆様に向けて、UBEの詳細・非財務情報をまとめ、わかりやすく掲載しています。今回は、新たに策定した長期ビジョン、新中期経営計画を踏まえ、「スペシャリティ化学の成長」と「地球環境問題への挑戦」を両輪として持続的成長を目指すUBEグループの姿を紹介しています。詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

UBE 統合報告書

検索



UBE株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館
宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96



※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おきください。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。